

9/15(土) 菊池精神と先人の知恵「^{さくごや}作小屋制度」を学ぶ～平成19年度きくち楽習大学～



宮崎県西米良村の作小屋で、地元で地域活動をしている黒木敬介さんの話を聞く受講者

菊池の歴史、文化を学ぶ「きくち楽習大学（菊池都市間交流の会主催・事務局市国際交流課）」が、姉妹都市の宮崎県西米良村であり、受講生 55 人が参加しました。西米良村には 1501 年に菊池氏が北朝の圧迫により島原高木に逃れる際に、嫡子をひそかに日向米良山中に落ちのびさせ、その後 17 代 400 年の菊池氏の歴史があります。

今回の楽習大学では、菊池記念館や歴史民俗資料館を見学し、「礼節を重んじ知恵と忍耐で問題を解決し社会に尽くす菊池精神」が現在も村民に受け継がれ、教育やまちづくりに生かされていることや、山あいの作小屋を訪れ先人の知恵がたくさん詰まっている西米良村独特の「作小屋（さくごや）制度」について学びました。

今年度のきくち楽習大学は9月から12月まで毎月1回開催され、今後は菊池市を会場に文化財探訪、菊池源吾（西郷隆盛）をテーマにした講演会が予定されています。

9/16 自衛隊父兄会七城分会 ボランティア美化作業

自衛隊父兄会七城分会による美化作業が、会員 35 人の参加により行われました。当日は、早朝より鴨川河畔公園・メロンドーム・リバーサイドパークに分かれて、公園内と施設周辺の空き缶や紙くずなどの回収が行われました。

この清掃作業は、同分会がボランティア活動として毎年実施しているもので、分会長の金子さんは「以前よりゴミの量は減っていると感じますが、皆さんが気持ちよく施設を利用されるために、利用者のマナー向上を望みます」と話されました。



鴨川公園を清掃する、自衛隊父兄会七城分会のメンバー

9/26(水)～27(木)

保育園児がドライバーに安全運転を呼びかけ

菊之池保育園児 21 人が 26 日に野間口付近の国道 325 号沿いで、さくら保育園の園児 15 人が 27 日に同園近くの国道 387 号沿いで、それぞれ車のドライバーに交通安全を呼びかけました。

9月21日から9月30日にかけてあった「秋の全国交通安全運動」の一環として行われたもので、園児たちは「交通安全」と書かれた手作りのお守り、チラシ、反射材入りのリストバンドなどを手渡し、「安全運転をお願いします」と呼びかけました。

ドライバーたちは、園児からの突然のプレゼントと呼びかけに驚きながらも笑顔で答え、安全運転を再認識していました。大役を終えた園児たちは「大きな声でお願いできました。私たちも信号をきちんと守って、道路に飛び出したりはしません」と話してくれました。

菊池警察署管内での交通事故死亡者数は9月末現在6人で、うち65歳以上の高齢者が5人です。一人ひとりが交通安全を心がけましょう。

「安全運転をお願いします」と呼びかけながらドライバーにお守りなどを渡す、菊之池保育園（上）とさくら保育園（下）の園児たち



8/30(木)

横田輝雄さんが、全国都市監査委員会表彰

横田輝雄さん（ 神来）が、全国都市監査委員会から表彰されました。多年にわたる監査委員としての活動と、都市監査委員制度の運営に関して特に功績があったことが認められたものです。

横田さんは、市議会議員在任中の昭和60年4月から平成元年3月までと、平成17年7月から平成18年7月までの2期・5年1カ月の間、監査委員を務められました。今後、益々の活躍が期待されます。



全国都市監査委員会表彰を受けた横田さん

9/10(月)～9/14(金)

泗水中生徒が職場体験学習

泗水中学校（百原和敏校長）の1年生 147 人が、菊池管内約 40 カ所の医療福祉・幼児教育・農業・製造業などの各職場の協力を得て、5日間の体験学習を行いました。

その中のひとつ、泗水幼稚園では 11 人の生徒たちが、子どもたちと一緒に遊んだり、給食を食べたりしながら保育活動体験をしました。生徒たちは「子どもたちは、かわいいです。想像していたよりも大変な仕事だということが分かったけど、またやってみたいです」と充実した顔で感想を話しました。

この事業は、菊池市が平成 19 年度に文部科学省から「キャリア・スタート・ウィーク推進地域」の研究推進事業の指定を受けて行われたもので、目的意識を持って学業生活に取り組み、生徒が「生きる力」を身に付け、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の一層の推進を図ることを目的として実施されました。



紙芝居を読んで聞かせる泗水中の生徒たち

9/9 平成19年度菊池市女性の会 ふれあいミニバレーボール大会

菊池体育センターで、菊池市女性の会ふれあいミニバレーボール大会がありました。この大会は、菊池市女性の会（園木三池子会長）が主催し、スポーツを通して会員相互の親睦と融和を図ることを目的として行われたものです。

会員約 80 人・13 チームが参加し、七城から参加した「なでしこ」チームが優勝しました。競技中は各コート内外から歓声が起こり、当初の目的である親睦と融和が達成できた大会となりました。上位の結果は次のとおりです。

優勝 なでしこチーム（七城）、2位 大琳寺チーム（菊池）、3位 おしゃべり畑チーム（七城）、3位 台チーム（七城）



優勝したなでしこチーム



熱戦を繰り広げる会員たち

9/22(土)

有明海・八代海再生セミナー in 有明海で 木野英雄さんが事例発表

玉名郡長洲町の「ながす未来館」で、有明海・八代海再生セミナーがあり、菊池市で活躍している菊池川キッズ探検隊長の木野英雄さんが事例発表をしました。このセミナーは、熊本県が、関係地域住民に、海域の汚染が続く有明海や八代海の再生に向けた取り組みに対する理解を深めてもらうために開催しているものです。

木野さんは、河川域での取り組みについて、「川に遊び、川に学び、川に親しむ」と題して「川から離れていった子どもたちを、川を身近なものにするために活動をしている。川の持つすばらしさ、楽しさを体験することで、河川の環境や残していかなければならない、自然の大切さを感じてもらいたい」と発表しました。

事例発表する菊池川キッズ探検隊長の木野さん

